

神戸製鋼所の不適切行為によるマツダ車への影響について

この度、神戸製鋼所が公表しております不適切行為により、皆さまに大変なご心配をおかけしていることをお詫び申し上げます。本件によるマツダ車への影響に関して、現在確認が取れている内容についてご報告いたします。

■改ざんのあった可能性のある素材と当社での調査・検証結果ならびにマツダ車への影響等について

当社への 納入形態	素材	車両への影響 (カッコ内は当社公表日)	当社での調査・検証結果
直接購入	アルミ板	無 (2017年10月20日)	改ざんが認められた素材を一部車両のボンネットやトランクリッドなどで使用していたものの、車両への影響が無いことを確認しております。
	鉄粉	無 (2017年11月10日)	改ざんされていない素材を使用していることを確認しております。
取引先 経由	アルミ板	無 (2017年11月10日)	改ざんが認められた素材を一部車両に搭載されたエンジンの部品などで使用していたものの、車両への影響が無いことを確認しております。
	鉄粉		
	アルミ 押出		改ざんされていない素材を使用していることを確認しております。
	ターゲット 材		
	銅管、 鋼線等		
	銅製品		
アルミ 合金棒	確認中		

- 神戸製鋼所が保有していた少なくとも直近1年分のデータを使用して確認しております。
- 海外工場の使用状況について、直接購入の素材は上記と同じ状況です。取引先経由で納入されたものは、現在すべての素材で確認を進めております。

当社にて、神戸製鋼所がデータの改ざんを公表した素材を使用して製造した部品について検証した結果、安全性につきましては関連法規及び当社基準、耐久性などにつきましては当社基準を満たしていることを確認しております。なお、確認中の部品につきましては、現在も調査・検証を進めております。

私たちマツダは、お客さまの安全・安心を最優先に考え、引き続き調査を進めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上